

可動竿掛け

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の施工業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。



<施工上のご注意>


注意


- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。

■梱包明細表

【1】可動竿掛けセット

名 称	略 図	員 数
可動竿掛け		2
M6ターンナット		4

【1】可動竿掛けセット（つづき）

名 称	略 図	員 数
【1-1】M6×25トラスネジ		4
取付説明書	—	1
取扱説明書	—	1

1. 竿掛け本体の取付け

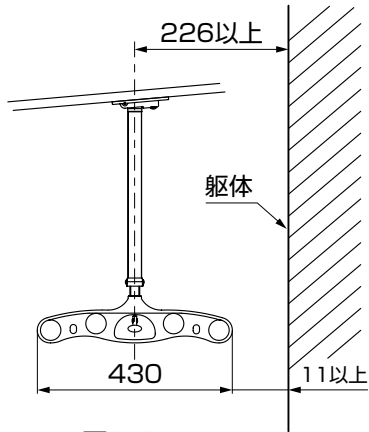


図1-1

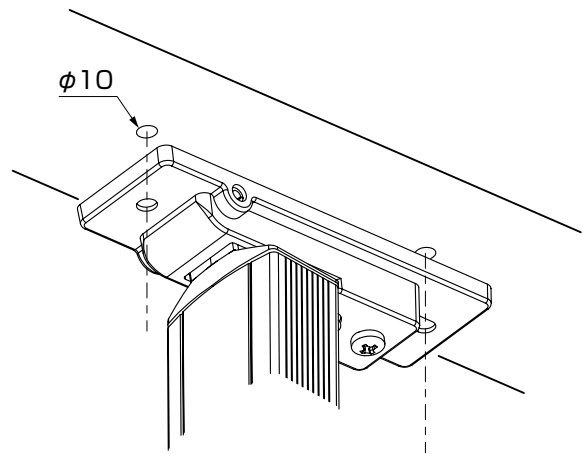


図1-2

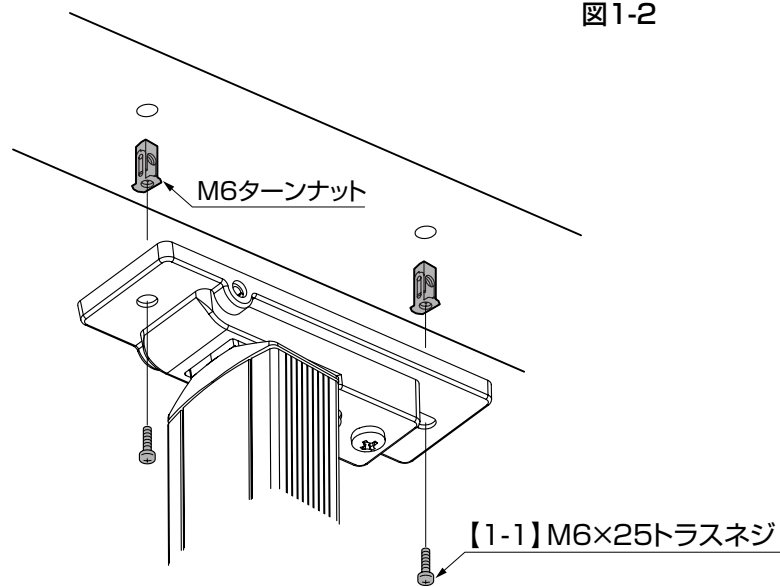


図1-3

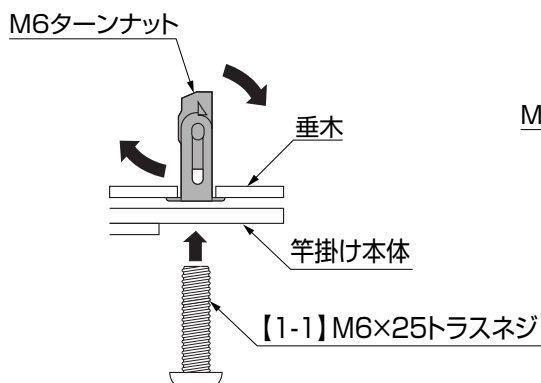


図1-4

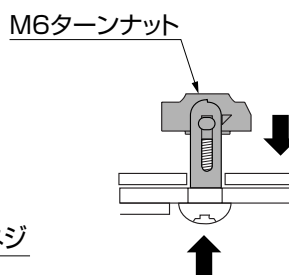


図1-5

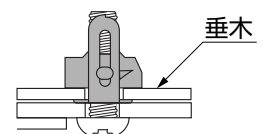


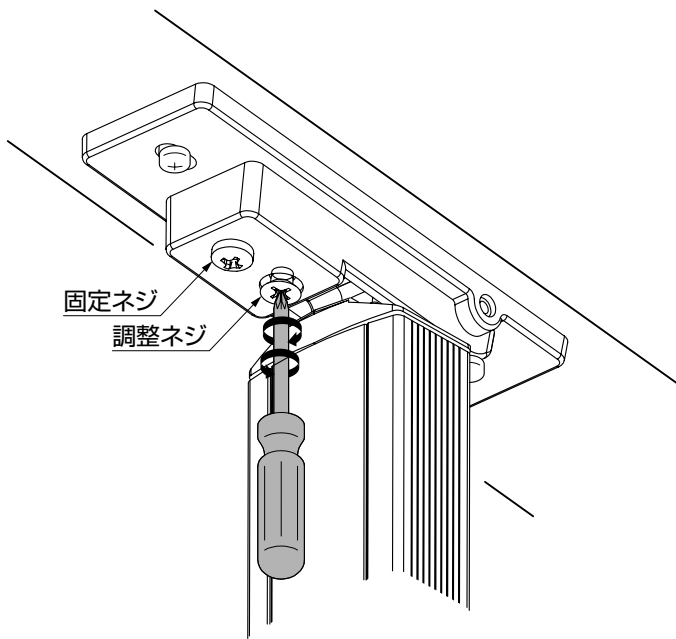
図1-6

- ① 竿掛け本体の取付け位置を決定して、垂木下面にφ10の孔をあけてください。(図1-1, 図1-2参照)
- ② 垂木にあけたφ10の孔にM6ターンナットを差込んでください。(図1-3参照)
- ③ M6ターンナットに竿掛け本体を【1-1】で確実に取付けください。(図1-3, 図1-4, 図1-5, 図1-6参照)

ポイント

- 手回しドライバーで【1-1】を押しながら締め付け、竿掛け本体を確実に固定してください。

2. 竿掛けの調整



①調整ネジで角度を調整し、垂直を確認したら固定ネジで確実に固定してください。

補足

- 竿掛け本体の調整範囲は 5° ～ 10° です。(図2-1, 図2-2参照)
- 調整ネジを緩めることで角度を大きくすることができます。

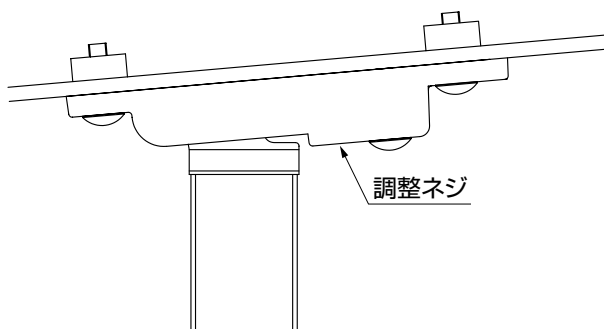


図2-1 勾配 5° の場合

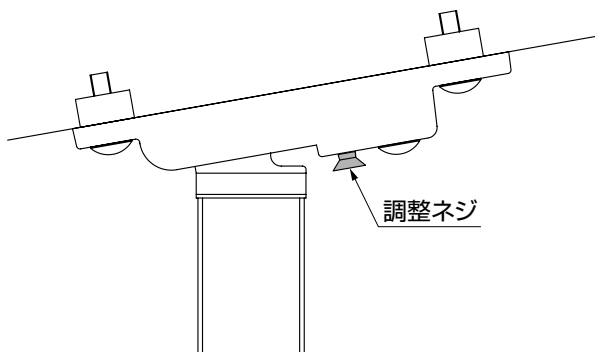
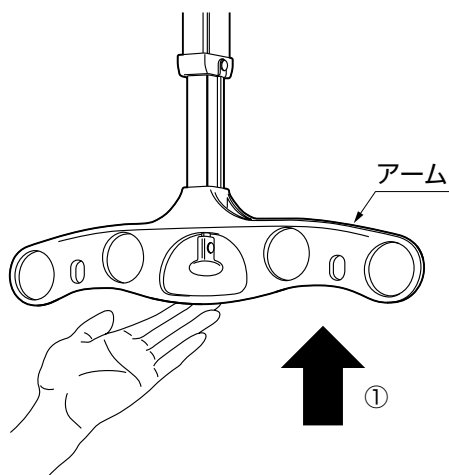


図2-1 勾配 10° の場合

3. 竿掛けの可動確認

3-1 アームを上移動する場合

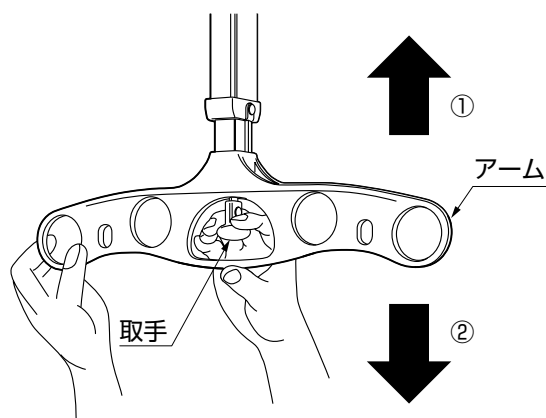


①アーム下部の中央を手で押し上げてください。

ポイント

- 「カチッ」と音がしてロック位置を確認してください。
- 竿掛け全長90cm～60cmの範囲で15cm毎に調整できます。
ご希望の高さまで押し上げてください。

3-2 アームを下移動する場合



①一度アーム下部の中央を押し上げた状態で、取手だけを下にさげてください。

②アームを最下位置までさげてください。

ポイント

- 急落下するおそれがあるため、両手で操作してください。

③アームを上移動する操作で高さ調整をしてください。